

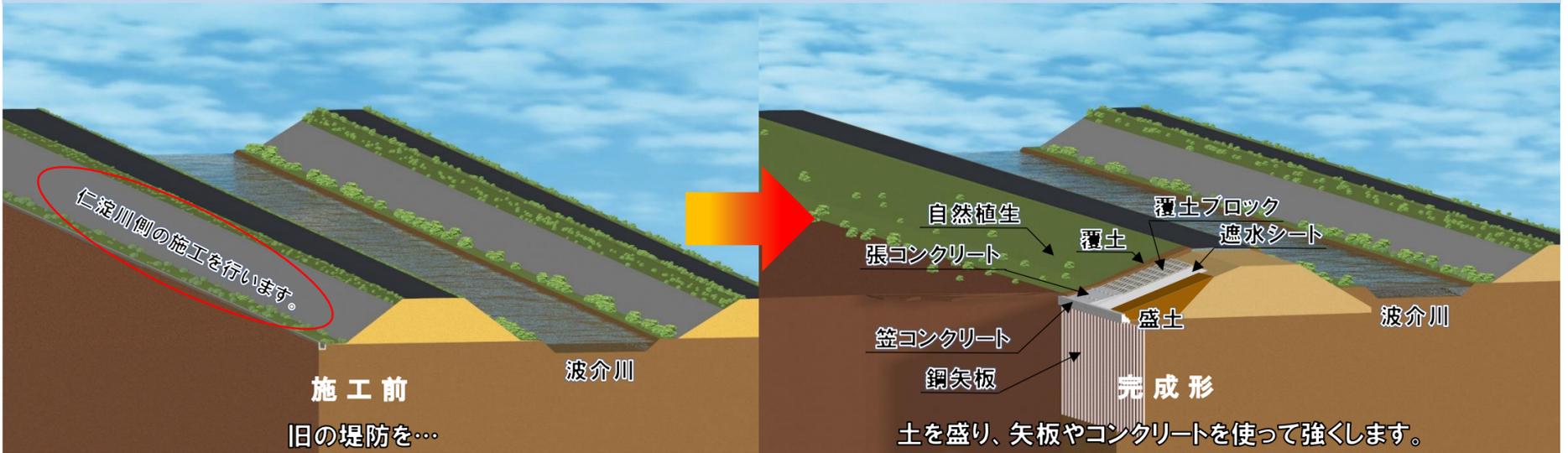
平成29-30年度 用石堤防漏水対策工事

平成30年6月末現在

○工事概要

- | | |
|--------------------------------|---|
| (1) 工事名 : 平成29-30年度 用石堤防漏水対策工事 | (4) 工期 : 自)平成30年2月14日 至)平成30年9月28日 |
| (2) 河川名 : 一級河川仁淀川 仁淀川水系波介川 | (5) 発注者 : 国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所 仁淀川出張所 |
| (3) 工事場所 : 高知県 土佐市 用石地先 | (6) 主となる工種 : 盛土工、護岸基礎工、矢板護岸工、法覆護岸工、付帯道路工、構造物撤去工、仮設工 |

○こんな工事をしています……



○6月末現在の現場の様子



○当現場の今までの取り組み



当現場は先進的技術を使用しているi-Construction活用工事です。

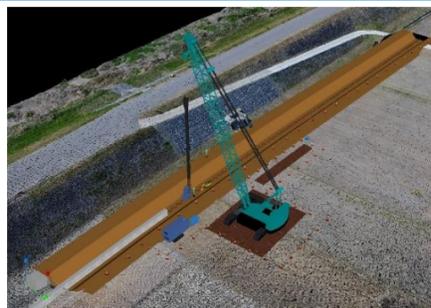
ICT技術を駆使した様々な取組みを行っています。



←
VRゴーグルを用いた現場での事故体験。現実に近い恐怖を体験することで工事の安全に対する意識が向上します。



↑ドローンを使用した測量



↑マシンガイダンスバックホウを用いた盛土の無丁張施工。



↑小学生を招いての最先端土木技術の見学会などを開催。

ドローンの測量により現場の地形を点群化し、通常の作業を省力化。↑土工の数量・出来形確認はもちろん、3次元CADとの組合せにより、現場の完成イメージの共有や施工時の機械配置計画までこなすことができます。↓

ガイダンスデータを自社で作成し、盛土だけでなく、作業土工もほぼ無丁張化。↓

